

遠隔授業の注意点

遠隔授業は、対面授業と異なり、受講生のみなさんに注意して頂くことも多くあります。ここでは、遠隔授業の注意点を整理します。受講生のみなさん自身を守るためにも重要なことです。必ず確認し、各項目を守るようにしてください。

場合によっては、大学の規則やその他のルールに違反することになります。
そのような場合は、調査や処分等を受ける可能性があります。

1. Teams・zoom の URL と ID、パスコードを漏らさない

Teams で授業を受ける際に、担当教員から連絡のある「URL」「ID」「パスコード」は、他人に絶対に漏らさないようにしてください。SNS 等に掲載することはもちろん、たとえ鹿児島大学の学生・受講生だとしても伝えてはいけません。

2. manaba ID とそのパスワードを漏らさない

manaba とは、学習管理システムであり、ID はログインするために重要です。情報が漏れた場合は、なりすましにより受講生のみなさん自身が直接被害を被る場合があります。遠隔授業に限った話ではありませんが、厳重に管理し漏らしたり口外したりすることがないように気をつけてください。なりすまし等が発覚した場合は、アカウント停止の措置がとられる場合があります。

3. 授業資料などを転載・転送しない

授業資料などの教員が提供する資料は、著作権の関係で受講生のみ公開されています。授業資料などをインターネット上（SNS やメール等）で、転載・転送することは絶対に行わないでください。具体的なケースを整理しました。必ず確認してください。

ケース①manaba に掲載された授業資料を SNS にアップした。

→ファイル全体をアップすることはもちろん、資料の一部の写真を撮ってアップロードすることも禁止です。

ケース②Teams・zoom の画面のスクリーンショットを撮り友人に LINE で送信した。

→Teams は講義室と同じです。個人情報の保護の観点から、スクリーンショットを撮ることも禁止です。また、manaba の画面のスクリーンショットも同様です。

4. トラブルが発生した場合の対処について

過去の遠隔授業の際に起こったトラブルをいくつかご紹介します。

- ・担当教員が入室のリクエストに気が付かずに、入室ができなかった。
- ・画面は見えているが、音声が聞こえない。
- ・先生の声は聞こえるが、会場の声（学生が質問をした時など）が聞き取れず、会話の内容が理解できない。

⇒特に初回の授業では、トラブルが発生する可能性がありますので、時間に余裕をもって入室し、万が一何かトラブルが発生した場合は、以下の方法をとってください。

- ① チャット機能で先生にメッセージを送る。
- ② 生涯学習部門事務室へ連絡をする。(TEL：099-285-7294)